



〒225-0024 青葉区市ケ尾町 31-4(青葉区役所 1F)
 TEL : 978-3327 FAX : 972-6311
 Eメール : ao-machikatsu@city.yokohama.jp
 ホームページ [青葉区区民活動支援センター](#) [検索](#)
 〈開所時間〉月曜～金曜 8:45～17:00 第2・4土曜 9:00～12:00
 〈休所日〉第2・4土曜以外の土曜、日・祝日、年末年始(12/29～1/3)

2022年 3月 第36号



センターからの報告&お知らせ

🌱 活動の歩みを止めずに、できることから始めよう！！

第4回まち活フォーラム

「コロナ禍でのチャレンジ～試行錯誤のICT～」を開催しました。〈2月9日(水)〉

コロナ禍でも活動の歩みを止めず ICT を活用して、様々なチャレンジを続けている団体の事例発表や参加者交流会を Zoom で開催しました。

ファシリテーターの時任さんから**市民活動のポイント**として、「**① 最新情報は誰が** どんな情報を持っているのかを意識してアンテナをはろう！**② 横のつながり** を大切に、日頃からネットワークを作ろう！つながりを活かすことで活動のチャンスを作り、お互いが豊かなよい関係を築くことまでがネットワークである **③ 仲間を大切に活動できる喜びを感じ合おう！** 今できることは何か…誰も与えてはくれない。自分たちで創り出すしかない」とお話いただきました。また、「ICTの『C』はコミュニケーション。ICTが苦手でも若い人の力を借りるなどして、コロナ禍でも歩みを止めずにできることから始めてほしい」と市民活動のアドバイスをいただきました。

2・3面では、ICTを使って生き活きと活動をしている団体と**まち活**パートナーズの発表の様子をご紹介します。



ファシリテーター
 NPO 法人夢・コミュニティ・ネットワーク
 時任 和子さん

〈今月のまち活ギャラリー〉

【3/7(月)～3/18(金)】

金継ぎの会

活動内容、金継ぎの工程、
 作品展示

【3/22(火)～4/1(金)】

区民活動支援センター
 令和3年度活動報告

〈今月のFMサールス〉

【3/24(木)11:05頃～】

おもしろ科学たんけん工房
 横浜北1地区

活動紹介、科学工作作品展示

〈今月のまち活活動団体紹介パネル〉

【文学・歴史、
 美術・手芸・工芸 編】



【まち活】とは？ 青葉のまちをさらに元気に・魅力的にするために、区民の皆さんが青葉のまちで生き活きと活動し、まちを活性化していただくことを目指しています。あなたのまち活を青葉区区民活動支援センターがお手伝いします！

事例発表

コロナ禍でも新しい取り組みでチャレンジしている活動団体とまち活パートナーズを紹介します！

つながりを活かし伝えたい人に発信する

楽笑友の会



中村 康男さん
アマチュアの演芸サークル内で「浮世亭寿八」として活躍。落語や講談をライブとオンラインの二刀流を始める。



コロナ禍、介護現場の最前線で懸命に働いている介護従事者のみなさんへのエールと介護利用の皆さんへの励ましを届ける動画を作成し配信を行いました。

今回は、講談師とピアニストのコラボレーションで企画。今後も人と人とのつながりを大切にして活動していきたいです。

発足 10 周年を迎え、SDGs とダイバーシティをテーマに掲げ、次のステップを目指してチャレンジしています。

まち活パートナーズ

初めて動画作成、Zoom にチャレンジ！

SCAJ アドバンスド・コーヒーマイスターとして、活動しようと思った矢先にコロナ禍になってしまいました。そこで、Zoom を使って「コーヒー教室」ができないか悪戦苦闘のチャレンジが始まりました。

パソコンもスマホも思うように使えない中でスマホを買い替えバージョンアップ！いろいろなサポートサービスを活用しました。Zoom セミナーにも積極的に参加し、暗中模索の状態の中、やっと Zoom を使った「コーヒー教室」にたどり着きました。

ただいま挑戦中！Zoom で体験してくれる人を募集しています。



青木 邦夫さん
バッチ付きの SCAJ アドバンスド・コーヒーマイスターエプロンで正装！「バッチには資格取得時の認定番号の刻印が、エプロンにも番号があるんですよ。」

マリンバアンサンブルグループ マリンBA マリン



竹中 麻理さん

「パソコンは苦手なんです」と
フリップを使って説明してく
ださった笑顔が素敵でした。



工夫を凝らし挑戦した演奏会

発表の機会が減りましたが、コロナ禍で行う演奏会を工夫しています。

例えば、動物のマスクとカチューシャで動物演奏会やカップス演奏会をしたり。YouTubeでの発表は初めての試みで、著作権の問題も選曲で解決しました。集まって演奏できない時は、個々に録音して編集したりもしました。別々の音を同時録音する難しさも経験しました。

細く長く楽しく、コロナ禍でも踏ん張って粘っていかにも楽しむか、今できることを考えて皆さんと笑顔で会えることを楽しみに日々練習に励んでいます。

交流会でのさまざまな声

- それぞれの活動に合わせた工夫をしていて、皆さんが努力をしていることがわかった。
- 活動が制約され、ICTができる人もいなく、コロナ禍の活動に苦慮していたが、若い人の力を借りて、できることから始めればよいとの意見に励まされた。
- 高齢者施設とスカイプでつなぎ演奏したという事例はよいと思った。ライブで演奏できるとお互いが反応しあえてよい。チャレンジしてみたい。
- コロナ禍で練習場所の確保に苦労している人が多い。こういう情報やどこでどのような貸出機材があるなど情報交換できる場所があればよい。
- アイデアを実行することが大切。
- 不具合を乗り越え試行錯誤がやがて物語になる。
- 歩みを止めないことが大事だということに気付いた。どんなことがあっても歩みを止めない工夫をしたい。



【Zoom開催での交流会の様子】

〈フォーラム担当〉

コロナ禍で試行錯誤しながら前に進む皆様の活動を伴奏支援できる支援センターでありたいと思っています。ご相談、大歓迎！ できることから一緒に歩いていきましょう。

区民活動支援センター 塚本



まち活カフェ Zoom「第2ステージを青葉で」を開催しました 1/27(木)

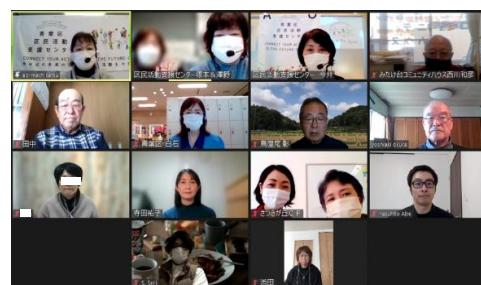
奈良北オカリナクラブ 田中有美さん、音の庭 寺田祐子さんをゲストスピーカーにお迎えして「第2ステージを青葉で～地域デビュー～」を開催しました。

田中さんは、定年退職後、地域に出てやりたいことを見つけて、活動を広げ、継続していく“秘訣”として「家にいないで外に出ること」「自分が興味があるものは何か気づくこと」「一生懸命練習すること」を挙げられました。コンサート、ボランティア演奏、練習等を通じて仲間が増えることでさらに世界が広がり、幅広く地域と関わる様子に参加者からは「自然な形で地域デビューし、継続しているのが一番いいですね。」といった感想が出ました。

寺田さんは、地域活動を始めるといった心の動きや実際に行動した内容を話され、「地域活動に履歴書はいらない」「役割があるところに居場所ができる」といった考え抜かれた言葉が、これから何かを始めたいと考えている参加者の共感呼びました。(SJ)



区民活動支援センター動画のページ



【参加した皆さん】

ゲストスピーカーのお話はこちらで視聴できます

「保育ボランティアあおば」保育協力者募集！

子どもが好きで、地域の子育てを応援しようという気持ちがあれば、誰でもできるボランティア活動です。講座や講演会の際の保育や乳幼児健診の補助を行っています。

若い人からシニアまで活躍している団体ですので、興味のある人は、説明会にお越しください。

[説明会]

日時：3月25日(金) 10:00～11:00

場所：青葉区役所

申込：専用フォームかFAX、ハガキ、E-mailに次の内容を記載して送付

- ①「保育ボランティアあおば」説明会②氏名・フリガナ③年代
- ④郵便番号・住所⑤電話番号⑥メールアドレス

締切：3月21日(月) 必着

主催：保育ボランティアあおば

問合せ：青葉区役所文化・コミュニティ係

Tel:045-978-2295/Fax:045-978-2413 E-mail:aobunkomi@city.yokohama.jp



専用フォーム



編集後記 オンラインを活用したり、アイデアを出し合って活動に取り組まれる団体の皆様と出会い、たくさんの元気と勇気をいただきました。また、実際に“顔を合わせて言葉を交わすことの大切さ” “人と人がつながる場の大切さ”を再確認した1年となりました。(SW)

